



発行者 南河学園

発行責任者 園長 伊山喜二

TEL (072) 975-2200

FAX (072) 975-2224

http://www.nankagakuen.jp

E-Mail: info@nankagakuen.jp

広報委員会

### 年頭にあたり



理事長 伊藤正順

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
昨年は新型コロナウイルス感染拡大防止の為に新生活様式、全ての行事、会議等の防止対策の結果



常務理事 園長 伊山喜二

### 謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。  
遂に新型コロナウイルスを越しました。年末年始の恒例の施設行事は内容の変更や方法の工夫またやむを得ずに取り止めとつと違つて迎年となりました。児童

後、執行中止あるいは延期等その影響は広範囲で多岐に及びご苦労されていると存じます。未だその終息の兆しが見えず寧ろ拡大傾向にありヨーロッパ各地では感染力・毒力が高い変異種ウイルスが発生しワクチンの効果が低下するのではないかと見解もある様。日本に於てもワクチン接種が予定されていますが副反応(副作用)の件も考慮しつつ他の対策も含め早急な政策実施を期待します。その一方でインフルエンザは一昨年の二十万人以上の感染者数が昨年末で百人台で推移しており数少ない朗の一時帰宅も大阪府・子ども家庭センターと慎重に協議を進めて対応することになりました。  
さて、児童を取り巻く社会状況は相変わらずで、虐待事例は右肩上がりであることをご存知ませぬ。児童相談所の機能の強化が進められていますが、緊急の一時保護は保護所だけでは対応しきれず施設への依頼の電話が鳴り続けています。世間はコロナ関連での失業や収入の減少、保障への不安や不満が取り沙汰されていますが、それは施設出身者にも降りかかっている課題です。「先生、覚えてくれる?」と退園生の連絡は嬉しいのですが、コロナ禍の相談となる報でもあります。いずれにせよ感染症の終息を願いつつオリンピックの開幕を祝福したいものです。今回のことで「何気ない日常の有り難さ」を再認識すると共に「人間の公德心」「忍耐持久(ニンニクシキウウ)の精神」「共生の精神」人と人とのコミュニケーションの方法が問われ、その大切さを思い自戒の念も感じました。  
最後に皆様方にとりましてご健勝で多幸の年となります様、又子ども達の健やかな成長と安心安全な生活が維持されることを祈念いたします。 台掌

とそう喜んではいられません。話を聞くだけで何もしてやれず、力不足を感じることもあります。そのような中でも、施設へ消毒液やマスクをいち早く届けてくれる、児童が外出できてくれないだろうからと飲食物を送ってくれる退園生もいてくれて、彼らの心意気にただただ胸が熱くなる想いです。私が元気でいる限り、いつまでも関わり続けられることが児童施設の魅力と想っています。この繋がりを大切にしながらも甘えることなく今年も和顔愛語の精神で児童の支援をすすめていきたいと思います。今年も南河学園をよろしくお願いします。

- ### トピックス
- 1 面： 新年挨拶 目で見える自然教室
  - 2 面： ぶどう狩り招待 廃材工作
  - 3 面： ハイキング特集
  - 4 面： 夜具仕立替え慰問 ほのぼのコラム
  - 5 面： 調理体験慰問 七五三招待 慰問・寄贈一覧
  - 6 面： 文化の日の特集 里親相談会案内

### 自転車デビュー

河内長野にヒーロー現れる  
11月8日、第47回目で見る自然教室が関西サイクルスポーツセンターで開かれ、本園から小学6年生7名が参加しました。開会式を終えて午前中は自由散策だったので、男女に分かれ行動しました。男児は自転車で3kmのコースを走る『サイクリング』へ、女兒は『変わり種自転車』を楽しみました。それぞれ、自転車に乗って時間いっぱいまで走っていました。



風に髪をなびかせて



メデミルンジャーと1枚

昼食を挟み、午後の前半はパーク内に隠れている目で見える自然教室のスタッフを探し出してクイズに答えるクイズラリーでした。この広いパーク内から探すのかと思いましたがさすがは6年生。あっという間に見つけ出し、ラリーを終えました。メデミルンジャーと

この行事は、希望のひかり基金様協賛で大阪府下の児童養護施設の小学6年生が参加しました。今年度は新型コロナウイルスの感染を避け、毎年天川村での泊での開催は行われず日帰りとなりましたが「今日は楽しかった」「もっと遊びたかった」と児童は十分楽しんでおりました。





# 秋の味覚狩り

ぶどうを頬張って

9月12日に柏原市民生児童委員協議会の皆様に、小学生32名をぶどう狩りに招待して頂きました。快晴に恵まれて絶好のぶどう狩り日和でした。柏原市保健センターオアシス前のぶどう畑にて、たわわに実ったぶどうを見るなり児童は「おっきいな」。房を切って手



で持つては「おもたいな」。重さを量っては「おお」と大興奮の連続でした。



どれにしようかなあ

今年は感染症予防のため、ぶどうは持ち帰って食べることにしました。児童はニコニコしながら「早く食べたいな」と夕食が待ちきれない様子でした。食事に出されたぶどうの粒を口にすると「おいしいな」とまたまた笑顔になりました。

# 300個焼いたどお

くるくるベビーカーステラ

9月22日、児童と一緒にベビーカーステラを作りました。生地をホットプレートの上に流し込んで焼いて行くのですが、焦がさないように気をつけながら中心まで火が通るように丸く焼くことが意外と大変で「たこ焼きより難しいな」と最初は苦戦していました。回数を重ねるうちにコツをつかんだようで「ベビーカーステラなれるかも」と会話に余裕がうかがえました。

そして、約300個のベビーカーステラを焼き上げると「慣れてきたころに終わるよな」「もっとやりたかったな」ともう少し作りたそうな声も聞かれましたが、職員の方にはもう十分…。疲れた様子を見せずむしる楽しんでくれた様子をほほえましく見つめていました。児童は焼きたてのベビーカーステラに「はふはふ…あつあつでおいしい」と大満足でした。



# のんびり映画鑑賞

次からポップコーン持参で

9月27日学園ホールにスクリーンを設置して大画面で邦画『AI崩壊』を中高生で鑑賞しました。ハラハラドキドキの展開に、真剣な表情で観入っていました。観終わると「犯人あいつやと思ってたわ」「おもしろかった、ドキドキした」と満足した様子でした。



# こんなの作れたよ

牛乳パックが帽子に変身

9月20日、小学生低学年が廃材工作を楽しみました。今回のテーマは『牛乳パック帽子』です。牛乳パックを切って開き、長さを決めて切り取り、少し難しい工程ではありましたが、苦戦しながらも頑張って進めていきました。



ここを切るのが難しい…

# 明けまして

おめでとうございませす

旧年中はお世話になりました。

感染予防を心掛けて過ごしております。

今年もよろしく願います。



令和三年 一月

南河学園 職員、児童一同

# 新任職員紹介

宜しく願います

10月から勤務している幼児担当の保育士を紹介します。

- ①宮崎由加里(ミヤザキユカリ)
- ②趣味 写真を撮ること
- ③好きな食べ物 肉・寿司・湯葉
- ④特技 物を作ること、絵を描くこと
- ⑤意気込み 「おはよう」と笑顔で迎えてくれる児童に力をもらう毎日です。児童の細かな変化に気付ける職員になれるよう努力中です。宜しく願います。



ゲームキャラクターに!

困っている児童に「ここはこうするんやで」と優しく教えてあげる様子も見られ、児童同士助け合いながら取り組みました。

こうして帽子が完成すると「これ付けてみよかな」「こんなマーク描いてみてん」とそれぞれ工夫をしていて素晴らしい作品ばかりでした。最後には帽子をかぶり皆で記念撮影をしました。館内に戻ってから他の職員や児童に披露し、褒めてもらえてとても嬉しそうにニコニコ笑顔で喜んでいました。





# 外出できなくなっても

## グラウンドで体を動かすと楽しいよ

9月21日、学園グラウンドで外遊びを行いました。普段は、ボールを使ったり、フラフープを使ったりして自由に遊びますが、今回はリレーを企画し出場者を募り、下は小学1年生から上は高校3年生の児童が集まりました。当日は児童だけでなく職員も混ざって一緒に走りまわりました。



デッドヒート 白熱の瞬間

それぞれチーム分けをし、バトンはラップの芯を使い、雰囲気は運動会のようなです。



仲良しでも今日は負けない

よい、どん！の合図で二斉に走り出すと「頑張れ」「ぬかせ」と応援にも熱が入ります。終わってから「またやりたいな」と話題になりました。リレーはいつでも盛り上がりますね。

11月22日は、小学生全員でドッジボール大会を開催しました。体格に差があるので低学年と高学年



こっちへ投げるフリして

に分かれてそれぞれ2チームで対戦しました。



狙いを定めて…エイ!

低学年はボールを怖がる児童がいましたが、徐々に慣れて自らボールを取りに行くなど積極的に参加しました。指導員の大人気ない魔球に悲鳴が上がる場面もありましたが、終始楽し気にボールから逃

## かわいい巾着

お気に入りの袋で通学

10月14日、柏原市更生保護女性会の方5名が来て下さり、アンパンマンやロケット等児童に人気の柄の布で、まくらカバーや給食袋を中心に手提げかばん等たくさん作って頂きました。

完成品を見た児童は、「これかわいい」「すごいな」と驚きの声をあげ、「私はこれがいいな」とかばんを手に取り、ニコニコと笑顔を見せて喜んでいました。



可愛い袋 大切に使います

担当の職員に名前を書いてもらおうと、早速学用品を入れる姿が見られました。

## ほのぼの「コラム」座っていましたよ!

「どれくらいかかる?」と時間を確かめ「じゃあ4時に取りに来る」とペコリと頭を下げて立ち去りました。

しかし、4時になって「もいっこうにS君は取りに現

「雨傘を壊してしまいました…」と神妙な面持ちで修理を頼みに来たS君。接着剤で直ると伝えると少し笑顔を見せて

「4時に取りに来ると言ってたから、先生、ずっと待ってたんだよ」と話しかけるとなんとS君は

「来ません。」



忘れていたことより「どうやって?立って?」と真顔で待っていた時のポーズってそんなに気になるもの?と思っただけでした。

高学年は低学年と違い勢いのあるボールを投げる児童が続出し、白熱した試合展開になりました。職員も汗を流して息を切らせながら逃げることで精一杯でした。

## みんなで作ると・・・

もちろん美味しいです

10月11日、学童5班の児童で昼食を作りました。献立は、豆腐ハンバーグ・サラダ・フルーチェです。低学年がひき肉を捏ねたのですが、冷たい感触に「うわ〜」と声を上げて驚いていました。その間に高学年は「目が痛い」と涙目になりながらも玉ねぎを一生懸命にみじん切りにしました。そして出来たタネを皆で形を作り焼いていきます。ハンバーグが焼ける間に高校生が目玉焼きを焼いてくれたので、ハンバーグにトッピングしました。出来たての食事は「おいしい」「ハンバーグ、フワフワ



炒めるのは男子に任せて

してる」と大好評。初めてのことは「難しい」と苦労する場面がありましたが、良い経験になりました。



### 雨にもマケズ

遊び疲れて熟睡

10月17日、幼児9名はキッズプラザ大阪に出掛けました。この日は前後晴れマークに挟まれた雨天で年長児は雨具を着て電車で現地へ、年長児以外は車で向かいました。到着するとすぐに昼食です。弁当を広げて、あっという間にペロリと平らげました。



雨でも楽しく過ごしてます

その後は、待ちに待った遊びの時間です。「あれしたい」「これしたい」と児童はたくさん玩具に目をキラキラさせていました。一番人気だったのが、『お買い物ごっこマーケット』です。実際にバーコードをレジに通すとレシートが発行されて、まるで本当に買い物した気分になります。たくさん遊んだ後は、おやつとアイスクリームを頬張り、帰りの車内ではすぐに眠ってしまうくらい遊び尽くした一日でした。



### ソーセージ作り体験

食育・命の尊さの体験

10月25日、中学生21名はマイクロバスに乗り込んで、三重県の伊賀の里モクモク手作りファームへ出掛けました。到着しすぐに弁当を食べました。食後は、ファーム内の公園の池でいかだに乗ったりハンモックに体を投げ出してゆらゆらと揺られながら談笑したり、ヒツジやヤギを見に行ったりそれぞれで自由に楽しみました。



女子トークは食べながら

その後は、メインのイベントのソーセージ作りを体験しました。

# 秋のハイキング特集



## 自然がいっぱい

カレー作りとミニ運動会

「私が切った玉ねぎ」とすぐに完食。食器洗いも精一杯、丁寧にやりました。

11月15日、小学生29名は信太山青少年野外活動センターへマイクロバスと車2台に分乗して出掛けました。車内では、おやつを食べ音楽を聴いて過ごしました。楽しい気分が大きかったのか児童からは「もう着いたん？」と笑顔がこぼれます。3年生から6年生までは飯盒炊爨とカレー作り、1年生と2年生は広場でたくさん遊んでお腹を空かせました。

カレーと白ご飯が出来上がると1、2年生も合流し、グループに分かれて頂きます。「いつものカレーよりおいしい」「おかわりあり



育ち盛りなんて

食後は、みんなで自由に広場で遊びます。シャボン玉、キャッチボール、フリスビー、バドミントン等たくさん体を動かしました。

インスタクターから『豚は100キロになると出荷されますがどれくらいが年々かかるか』というクイズがあり、その答えが『半年』と聞かされて「初めて知った」と驚く児童がたくさんいました。作業は豚肉と背油を混ぜコショウなどの調味料を入れ生地を作ります。柔らかい肉の感触に思わず感嘆の声が漏れました。次に、出来た生地をヒツジの腸に入れていきます。薄い膜を破かないように気を付ける難しい作業ではありますが、皆で協力して無事に作業

天気にも恵まれ、走り回ると汗をかき児童がいるほどでした。また、木の実やどんぐり、笹の葉もあり自然に触れてたくさん遊ぶことが出来ました。最後は、職員も含めてカレー作りのグループ対抗で大縄跳びとリレーをしました。大縄跳びは1年生には難しく、1回飛びれば勝ちという接戦。周りの児童に緊張が走り応援の声も大きくなります。5回飛び、相手のチームからも拍手が起きます。リレーでは、大人気なく本気で走る職員にプーイングが上がったり運動不足で転倒する職員に大笑いしたりと笑い声が絶えませんでした。コロナ禍で、感染予防に気を遣いながらの実施にはなりましたが久し



出来上がりが楽しみ

が完了しました。作りたてをその場で食べる児童からは「失敗もしたけど美味しく作れてよかったね」と感想が聞こえて来ました。残りのソーセージは持ち帰り、翌日の夕食で食べました。マイクロバスを使用したので、普段行きにくい場所に行くことが出来て児童は喜んでいました。

ぶりに思う存分走り回り、児童の良い表情が見られました。帰園すると、留守番の職員に出来事を話す児童を見て、このような機会を大切にしていきたいと思っていました。



皆で写真。ハイ！チーズ



### トリックオアトリート

お菓子ちょうだい

10月31日のおやつは、手作りのスイートポテトでした。先日幼児が掘って来てくれたサツマイモをへらを使って細かく刻みつぶします。「難しいな」「こっちは潰さない」と自然と力が入ります。



### 将来はパティシエかも

次に手で丸めて形を整えますがボールのような丸い形やおにぎり

### 皮で餡を包んで

調理実習もリモート時代

11月7日、大阪ガス様のご厚意で、地域小規模児童養護施設まーやにて、調理実習をしました。

今回はリモートで調理方法を教えてもらいながらの取り組みでした。指示された食材を用意し、所定のパスワードでインターネットに接続。YouTubeの動画を見ながら「おいしく出来るかな」と児童で協力しながら作りました。餃子の皮を包むのに慣れず、色々な形に仕上がりましたが「形じゃないね

のような三角形など、色々な形が出来上がりました。最後はトースターで焼き上げました。児童は「あれが私の作ったやつ」「まだかな」とトースターとにらめっこ状態です。焼き上がったスイートポテトを頬張った児童は「熱々でふっわふっわ」「甘い」と大喜びでした。



### いたずらしちゃうよ

またこの日は、おばけや魔女やカボチャの仮面などのハロウィン衣装を用意し、仮装して写真撮影

ん。大切なのは味やねん」と笑い飛ばしていました。出来上がった料理を食べながら「やっぱり自分



見た目ちゃうねん味やねん

で作ったらおいしいな」と満足気でした。

を行いました。色々な衣装の中から「これどう?」「こっちは?」と迷いながら選び替えました。児童はカメラを向けられると「イエイ」「ハッピーハロウィン」とポーズを決めてみせました。

### 大きくなったね

ご挨拶もお礼も言えるよ

11月4日、道明寺天満宮様より七五三に招待して頂きました。今年3歳児1名、7歳児4名の計5名が参加しました。女兒はワンピース、男児はスーツに着替え、いつものお出掛けよりも気合が入ります。



くまさんと記念撮影

道明寺天満宮に着くと、待合室へ案内され、オレンジジュースを頂きました。慣れない所で緊張していたのか、ごくごくと言いつつ間に飲み干してしまいました。神殿での祈禱で各々が名前を読み上げられる時の後ろ姿も、またお守りや千歳飴、文具をお土産に頂き「ありがとう」とお礼を言う様子もいつもより頼もしく感じました。最後に、本殿前にて皆で一緒に写真撮影をしました。

## ご慰問・ご寄贈 ありがとうございます。

R 2 . 9 . 1 ~ R 2 . 11 . 30

敬称略・順不同

- 吉田宗美・大阪いずみ市民生活協同組合・高坂修輔・柏原市民生児童委員協議会
- (株)中田木工所中田悟志・木梨サイクル・泉智子・駒田修三・川口・RayS
- 株式会社チュチュアンナ・大木恭司・柘植成彬・大阪柏原ロータリークラブ
- (株)山本商店・一般社団法人生命保険協会大阪府協会代表者会長矢野浩一
- 川本町子・柏原地区更生保護女性会・林恵・河野朱美・山野多喜子・吉村公一
- 高見文子・服部玲太・新本勤・酒井誠・山角・道明寺天満宮・ドミノピザ柏原店
- 大阪ガス株式会社小さな灯運動事務局・中野広也・谷口歯科医院長谷口健詩
- 富山県新川ブロック農協青壮年組織協議会・全国シャンメリー協同組合



# 文化の日の特集

11月3日感染防止に配慮しながら、食事・善行児童表彰・演芸会が開催されました。



## お腹いっぱい

テイクアウトも利用

食事のメニューはカレーにサラダ、エビフライ、ハンバーグと学園の近くの唐揚げ屋から唐揚げをテイクアウトしたものを食べました。唐揚げは2種類あり「こっちの唐揚げが好き」と食べ比べ「揚げたてだからおいしい」と児童に大人気でした。好きなメニューをお腹いっぱい食べて、児童はとても喜んでいました。

## 気持ちいを新たに

受賞者17名に笑顔

善行児童表彰は昨年1年間の児童の生活状況を学園が褒めて激励する長年続く伝統の行事です。児童はもちろん推薦した職員も当日まで誰が表彰されるか知りません。毎年この日が近付くと「今年誰が表彰されるのかな」と児童の間でも話題になり落ち着かずそわそわし始めます。

今年も園長表彰、園長賞はそれぞれ1名、進歩賞は2名、努力賞は5名、激励賞は7名、クラブ活動激励賞は1名、計17名が受賞しました。司会から表彰者が発表さ

れると、嬉しそうに顔をほころばせる児童や驚いた表情を見せる児童がいました。どの児童も園長からの激励文に真剣に耳を傾けていました。今年表彰された児童、表彰されなかった児童もまた次年度表彰されるようにと気持ちを新たにしていました。



受賞おめでとうございます

## ダンスにお笑い

大盛り上がりでの演芸会

食事、表彰に続き、多目的ホールにて演芸会を行いました。春の演芸会は中止となり一年ぶりのので始まる前から「楽しみ」と声が聞こえるほどでした。

幼児の『ニンニンジャー』や低学年男児の『鬼滅の刃』の音楽に合わせたダンスが披露されると「かわいい」「こっち向いて」と

中高生の女子から歓声が上がります。まるでアイドルのようです。演じる側も声援に励むかのようにポーズを決めていきます。



戦隊もののポーズはこう！

続いての小学生高学年や新任職員のお笑いコントに会場はドッと笑いに包み込まれました。中学生は、学園のよくある光景をお笑いにしたあるあるネタを披露。これには職員からも「これはほんまにあるわ」「面白い！」と絶賛の声がありました。



コインがチャリンチャリン

# 里親相談会開催

令和3年2月28日(日)

アリオ八尾

ブルーコート2階

10時から16時まで



はぐくみホーム(養育里親)・養子里親・週末里親等里親全般についてご説明いたします。ご興味のある方はぜひお運びください。なお、開催につきましては大阪府のホームページ(QRコード)でご確認の上ご来場ください。

## 編集後記

トリを飾るのは高学年と中学生女子による迫力あるダンスです。人気グループMUSEの曲に合わせて踊ります。「かわいい」だけでなく「かっこいい！」と声援が飛び交う中が大盛り上がりで秋の演芸会は幕を閉じました。



可愛い衣装で ダンス！

■実家へ帰省もしにくいお正月を迎えることになりました。除夜の鐘付きや初詣など年末年始の風物詩が様変わりを見せる中、人に会えない分年賀状やお節料理に人気があるとの報道を聞くと、時代は回るものだと実感します。  
■さて9月初めから11月末までの三カ月間の学園の様子を新聞にまとめました。写真を前号より多めに掲載して文字だけではなく写真からも様子を知らせて頂き、見ても楽しい紙面作りを目指しました。  
■また皆様からの感想をどしどしお寄せください。今年もよろしくお祈りします。

春につづいて今回も退園生には感染予防のために来園を遠慮してもらいました。今年5月には来園してもらえないようにすることを祈ります。

広報委員一同

